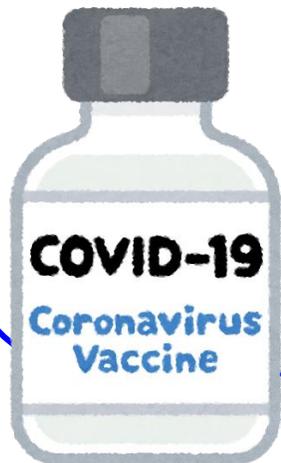


新型コロナウイルスワクチン接種に関する 要望について



一般財団法人全日本ろうあ連盟
新型コロナウイルス危機管理対策本部
医療支援チーム

2021.5.11

自治体への新型コロナワクチン接種に関する要望について

新型コロナワクチンは
国の指示のもとに市区町村が行います。

きこえない人・きこえにくい人が安心して
接種を受けられるよう、自治体に環境
整備を要望しましょう。

自治体への新型コロナワクチン接種に関する要望①

新型コロナワクチン接種の予約および問い合わせや相談については、きこえない・きこえにくい人が利用できるよう、FAXやメール等の方法を設けてください。



ワクチン接種券が届いたら、自分で予約を行う必要があります。電話番号しか記載されていない場合は、FAXやメール等でも予約が行えるように要望が必要です

自治体への新型コロナワクチン接種に関する要望②

新型コロナワクチン接種の際、きこえない・きこえにくい人への情報保障をしてください。

集団接種会場には手話通訳者や要約筆記者の配置をお願いしましょう。また、遠隔手話通訳サービスを実施している場合は、それも活用できるように要望しましょう

自治体への新型コロナワクチン接種に関する要望③

新型コロナワクチン接種の優先順位について、手話通訳者や要約筆記者も優先的に受けられるようにしてください。

意思疎通支援者も優先接種の範囲に含まれることは、3月3日に厚生労働省から自治体へ通知が出ていますが、優先接種の範囲に含めるかは、市町村の判断になります。集団接種会場に配置される情報保障者の感染リスクを抑えることが重要です。

自治体への新型コロナワクチン接種に関する要望④

新型コロナワクチン接種の際の情報保障を担う、手話言語通訳者、要約筆記者には、医療従事者と同様の手袋やマスク、フェイスシールドなどの準備をしてください。



集団接種会場に長時間配置される情報保障者の感染リスクを抑えることが重要です。

自治体への新型コロナワクチン接種に関する要望⑤

新型コロナワクチン接種に関する情報提供、相談対応について、広報誌、ホームページなどに掲載した情報を手話言語動画でも提供してください。

予約方法や接種会場などは自治体ごとに異なります。聴覚障害者協会や手話通訳者の会などと協力しながら、手話言語動画での情報提供を求めましょう。

